

○酒田地区広域行政組合危険物の規制に関する規則

〔平成2年5月10日〕
組 合 規 則 第 2 号

改正 平成6年3月30日組合規則第1号 平成11年7月15日組合規則第4号
平成20年3月31日組合規則第1号 平成30年4月1日組合規則第7号

(趣旨)

第1条 この規則は、消防法（昭和23年法律第186号。以下「法」という。）第3章及び危険物の規制に関する政令（昭和34年政令第306号。以下「政令」という。）並びに危険物の規制に関する規則（昭和34年総理府令第55号）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(申請書等の提出部数)

第2条 この規則に基づいて提出する申請書及び届出書の部数は、2部とする。

(圧縮アセチレンガス等の貯蔵、取扱いの届出)

第3条 法第9条の3の規定に基づき貯蔵、取扱いの開始又は廃止の届出があった場合は当該届出書の1部に受理した旨を記載し、届出者に交付するものとする。

(仮貯蔵、仮取扱の申請等)

第4条 法第10条第1項ただし書の規定により危険物の仮貯蔵又は仮取扱いの承認を受けようとする者は、危険物仮貯蔵（仮取扱）申請書（第1号様式）により申請しなければならない。

2 前項の申請を承認したときは、危険物仮貯蔵（仮取扱）承認証（第2号様式）に当該申請書の1部を添えて申請者に交付し、承認できないと認めるときは、その旨を申請者に通知するものとする。

3 前項の承認を受けた者は、当該場所の周囲を見やすい箇所に承認を受けている旨の掲示板（第3号様式）及び防火に関して必要な事項を記載した掲示板（第4号様式）を設けること。

(製造所等の設置、変更の許可)

第5条 法第11条第1項の規定に基づき製造所、貯蔵所又は取扱所（以下「製造所等」という。）の設置、若しくは変更の許可を与えたときは、危険物施設許可指令書（第5号様式）に当該申請書の1部を添えて申請者に交付するものとする。

2 製造所等の位置、構造及び設備が、法第10条第4項の技術上の基準に適合しないと認めるときは、危険物施設審査結果通知書（第6号様式）にその理由を付して前項の例により申請者に交付するものとする。

(製造所等の仮使用承認)

第6条 法第11条第5項ただし書の規定に基づき仮使用の申請があった場合は、当該申請に係る施設の部分が、変更の工事中においても火災の発生及び延焼のおそれが著しく少ないと認めるときは、危険物仮使用承認証（第7号様式）に当該申請書の1部を添えて第4条第2項の例により行うものとする。

2 前項の承認を受けた者は、当該場所の見やすい箇所に承認を受けている旨の掲示板（第8号様式）を設けること。

(申請の取下げ)

第7条 次に掲げる申請を取下げようとする者は、危険物施設許可申請等取下げ申請書（第9号様式）により申請しなければならない。

- (1) 法第10条第1項ただし書の規定による仮貯蔵又は仮取扱いの承認申請
- (2) 法第11条第1項の規定による製造所等の設置又は変更許可申請
- (3) 法第11条第5項の規定による完成検査の申請
- (4) 法第11条第5項のただし書の規定による仮使用の承認申請
- (5) 法第11条の2第1項の規定による製造所等の完成検査前検査の申請

(6) 法第14条の3第1項の規定による保安に関する検査の申請

2 前項の申請があった場合は、当該申請書の1部に受理した旨を記載し、申請者に交付するものとする。

(許可後の工事取りやめ)

第8条 製造所等の許可を受けた者が、工事を取りやめようとする場合は、危険物施設工事取りやめ申請書(第10号様式)に許可書類を添えて申請しなければならない。

2 前項の申請があった場合は、前条第2項の規定を準用する。

(製造所等の譲渡又は引渡の届出)

第9条 法第11条第6項後段の規定に基づき製造所等の譲渡又は引渡の届出があった場合は、第3条の規定を準用する。

(危険物の品名、数量又は指定数量の倍数の変更届出)

第10条 法第11条の4第1項の規定に基づき製造所等における危険物の品名、数量又は指定数量の倍数変更に係る届出があった場合は、第3条の規定を準用する。

(製造所等の廃止届)

第11条 法第12条の6の規定に基づき製造所等の廃止の届出があった場合は、第3条の規定を準用する。

(保安統括管理者の選任、解任の届出)

第12条 法第12条の7第2項の規定に基づき保安統括管理者の選任又は解任の届出があった場合は、第3条の規定を準用する。

(保安監督者の選任、解任の届出)

第13条 法第13条第2項の規定に基づき保安監督者の選任又は解任の届出があった場合は、第3条の規定を準用する。

(予防規程の認可)

第14条 法第14条の2第1項の規定に基づき予防規程の認可を与えたときは、危険物予防規程認可証(第11号様式)に当該申請書の1部を添えて申請者に交付するものとする。

(資料の提出)

第15条 製造所等の所有者、管理者又は占有者(以下「所有者等」という。)は、次の各号の一に該当するときは、当該各号に定める様式により遅滞なく届け出なければならない。

(1) 製造所等の位置、構造又は設備の軽微な変更をしようとするとき

製造所

危険物 貯蔵所 軽微な変更届出書(第12号様式)

取扱所

(2) 危険物施設保安員を選任又は解任したとき

危険物施設保安員選任・解任届出書(第13号様式)

(3) 製造所等の使用を3月以上にわたって休止する場合又はこれを再開するとき

製造所 休止

危険物 貯蔵所 使用 届出書(第14号様式)

取扱所 再開

(4) 製造所等を設置した者の住所、氏名若しくは名称又は製造所等の所在する場所の地名、地番に変更があったとき

製造所

危険物 貯蔵所 名称等変更届出書(第15号様式)

取扱所

(5) 製造所等において事故が発生したとき

製造所

危険物 貯蔵所 事故発生届出書（第16号様式）
取扱所

- 2 前項の届出があった場合は、第3条の規定を準用する。
（収去証の交付）

第16条 法第16条の5第1項の規定に基づき消防職員に危険物を収去させるときは、所有者等に収去証（第17号様式）を交付しなければならない。

- 2 収去した危険物について、すみやかに試験を行い、その結果について被収去者に通知しなければならない。
（完成検査前検査の結果通知）

第17条 政令第8条の2第7項の規定に基づき申請者に対する完成検査前検査（水張検査又は水圧検査に係るものを除く。）の結果通知は、特定屋外タンク貯蔵所完成検査前検査通知書（第18号様式）により行うものとする。

（保安検査時期変更の承認）

第18条 政令第8条の4第2項ただし書の規定に基づき保安検査時期変更の承認を与えたときは、保安検査時期変更承認証（第19号様式）に当該申請書の1部を添えて申請者に交付するものとする。

（委任）

第19条 この規則の施行について必要な事項は、別に定める。

（平成30年組合規則7・旧第20条繰上）

附 則

- 1 この規則は、平成2年5月23日から施行する。
2 この規則の施行前に、次に掲げる者になされた許可の申請、届出その他の手続きは、この規則に基づいてなされた手続きとみなす。
(1) 山形県知事
(2) 酒田市長
(3) 酒田地区消防組合管理者
(4) 酒田地区消防組合消防長

附 則（平成6年組合規則第1号）

- 1 この規則は、平成6年4月1日から施行する。
2 この規則による改正後の様式は、前項の規定にかかわらず、平成7年3月31日までの間は、なお従前の例によることができる。

附 則（平成11年組合規則第4号）

この規則は、平成11年10月1日から施行する。

附 則（平成20年組合規則第1号）

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

附 則（平成30年組合規則第7号）

この規則は、平成30年4月1日から施行する。

第1号様式 (平成6組合規則1 平成20組合規則1・一部改正)

危険物 仮貯蔵 申請書
仮取扱

年 月 日		酒田地区広域行政組合消防本部 消防長 殿		申請者 住所 氏名 ⑩	
危険物	仮貯蔵 仮取扱	場所			
	所有者	住所			
		氏名			
	現場 責任者	住所			
		氏名		免状の種類	
危険物の類、 品名、最大数量		指定数量 の倍数			
仮貯蔵・ 仮取扱	期 間	年 月 日から (日間) 年 月 日まで			
	形 態				
	理 由				
	管 理 方 法				
消 火 設 備					
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄		※ 手 数 料	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 法人にあたっては、その名称、代表者及び事務所の所在地を記入すること。
 3 ※印の欄は、記入しないこと。
 4 仮貯蔵、仮取扱場所に係る位置、構造及び設備の内容に関する図書を添付すること。

第2号様式

第 号

住所

氏名

危険物 仮貯蔵
仮取扱 承認証

年 月 日付で申請のあった 危険物 について
は、消防法第10条第1項ただし書の規定により承認する。

年 月 日

酒田地区広域行政組合消防本部
消防長 印

第3号様式




危険物仮貯蔵・仮取扱場所	
危険物の類、 品名、最大数量	
期 間	年 月 日から 年 月 日まで
承認年月日・番号 承認行政庁名	年 月 日 第 号 酒田地区広域行政組合

0.3 m

0.6 m

地 白色
文字 黒色

第4号様式

火気の使用を厳に禁止する旨の「掲示板」		地 赤色 文字 白色
注水行為を厳に禁止する旨の「掲示板」		地 青色 文字 赤色
火気の使用に注意する旨の「掲示板」		地 赤色 文字 白色

- 備考 1 大きさは、幅0.3メートル、長さ0.6メートルの板であること。
2 縦型又は横型とすること。

第5号様式

第

号

住所

氏名

危険物施設許可指令書

年 月 日付けで申請のあった 危険物 の
については、消防法第11条第1項の規定により許可する。

年 月 日

酒田地区広域行政組合
管理者

印

第6号様式

第 号

年 月 日

殿

酒田地区広域行政組合
管理者 印

危険物施設審査結果通知書

年 月 日付で申請のあった 危険物 の

については、下記事項が政令で定める技術上の基準に適合

しないので、不許可となりましたので通知します。

記

理由

第7号様式

第 号

製造所
危険物 貯蔵所 仮使用承認証
取扱所

年 月 日付け第 号の許可にかかわる仮使用について、
消防法第11条第5項の規定により承認する。

年 月 日

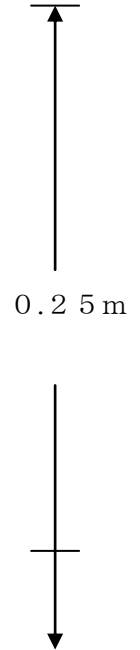
酒田地区広域行政組合
管理者



第8号様式

消防法による仮使用承認済	
製造所等の別	
承認年月日番号	年 月 日 第 号
承認行政庁名	酒田地区広域行政組合

0.35 m



地 白色
文字 黒色

年 月 日

酒田地区広域行政組合

管理者 殿

申請者

住所

氏名

㊞

危険物施設許可申請等取下げ申請書

年 月 日付で申請しました 危険物

について下記の理由により取下げを申請いたします。

記

1 設置場所

2 製造所等の別

3 理由

第10号様式

年 月 日

酒田地区広域行政組合
管理者 殿

申請者
住所
氏名 ㊞

危険物施設工事取りやめ申請書

年 月 日付け 第 号で許可を受けました危険

物 は、下記の理由により取りやめを申請いたします。

記

理由

第 1 1 号様式

第 号

住所

氏名

危険物予防規程認可証

年 月 日付で申請のあった下記対象物の予防規程について、消防法第 1 4 条の 2 第 1 項の規定により認可する。

年 月 日

酒田地区広域行政組合
管理者



記

- 1 設置場所
- 2 製造所等の別 ()
- 3 設置の許可年月日及び許可番号

第12号様式 (平成6組合規則1・平成20組合規則1・一部改正)

製造所
 危険物 貯蔵所 軽微な変更届出書
 取扱所

酒田地区広域行政組合 管理者 殿		年 月 日	
		届出者 住所 氏名 ㊞	
設置者	住所	電話	
	氏名		
設置場所			
製造所等の別		貯蔵所又は 取扱所の区分	
設置の許可年月 日及び許可番号		年 第	月 日 号
危険物の類、 品名、最大数量		指定数量 の倍数	
変更の内容			
変更の理由			
着工予定期日			
その他			
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 法人にあつては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 3 ※印の欄は、記入しないこと。

第13号様式 (平成6組合規則1・平成20組合規則1・一部改正)

危険物施設保安員選任・解任届出書

		年 月 日	
酒田地区広域行政組合 管理者 殿		届出者 住所 氏名 ⑩	
設置者	住所	電話	
	氏名		
製造所等の別		貯蔵所又は 取扱所の区分	
設置の許可年月日 及び許可番号		年 月 日 第	号
設置場所			
区分		選 任	解 任
危険物施設保安員	氏 名		
	危険物取扱者 免状の種類		
	選任・解任 年 月 日	年 月 日	年 月 日
※ 受付欄		※ 備 考	

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び事務所の所在地を記入すること。
 - 3 ※印の欄は、記入しないこと。

第14号様式 (平成6組合規則1・平成20組合規則1・一部改正)

製造所 休止
 危険物 貯蔵所 使用 届出書
 取扱所 再開

酒田地区広域行政組合 管理者 殿		年 月 日	
		届出者 住所 氏名 ⑩	
設置者	住所	電話	
	氏名		
設置場所			
製造所等の別		貯蔵所又は 取扱所の区分	
設置の許可年月日 及び許可番号		年 月 日 第 号	
設置の完成年月日 及び検査番号		年 月 日 第 号	
危険物の類、 品名、最大数量		指定数量 の倍数	
休止予定年月日		年 月 日	
再開予定年月日		年 月 日	
休止の理由及び 休止中の処置等			
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 3 ※印の欄は、記入しないこと。

第15号様式 (平成6組合規則1・平成20組合規則1・一部改正)

製造所
危険物 貯蔵所 名称等変更届出書
取扱所

酒田地区広域行政組合 管理者		殿		年 月 日
				届出者 住所 氏名 ⑩
製造所等の別		貯蔵所又は 取扱所の区分		
設置の許可年月日 及び許可番号	年	月	日号	
設置の完成年月日 及び検査番号	年	月	日号	
設置者	新	住所		
		氏名		
		名称		
	旧	住所		
		氏名		
		名称		
製造所等 の所在地	新	地名		
	旧	地名		
※ 受 付 欄			※ 経 過 欄	

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 - 3 ※印の欄は、記入しないこと。

第16号様式 (平成6組合規則1・全改、平成11組合規則4・平成20組合規則1・一部改正)

製造所
危険物貯蔵所事故発生届出書
取扱所
(表面)

年 月 日					
酒田地区広域行政組合 管理者 殿			届出者 住所 氏名 ㊟		
1 事故名					
2 事故種別 主：◎・副：○ 1 爆発 2 火災 3 漏えい・流出・噴出 4 破裂・破損 5 その他 ()					
3 発 生		月 日 時 分 推定・確定		4 発 見	
5 覚 知		月 日 時 分		6 鎮 火	
7 鎮火・処理完了		月 日 時 分		応急措置完了	
8 覚 知 別 1 119 2 無線 3 ホットライン 4 警察電話 5 駆付 6 事後聞知 7 一般加入 8 その他 ()					
9 気 象 状 況 天気： 風向： 風速： m/s 気温： °C 相対湿度： %					
10 発生事業所 番 号 ・ 業 態 : 名 称 等 : 種 別 : 1 特別防災区域内 2 特別防災区域外 (レイアウト 第1種 第2種 その他) 事業の概要 :			11 発生場所 所 在 地 : 区 分 : 1 事業所内 (製 貯 荷 用 事 他) 2 事業所外 (陸上 海上 その他) 特別防災区域名 :		
12 施設装置 名 称 : 番 号 () 能 力 :			16 発生施設規制区分等 施設区分 : 1 危険物 2 高圧ガス 3 高危混在 4 その他 貯蔵・取扱・運搬の別 :		
13 機器等 温 度 圧 力 : °C kpa. 名 称 : 番 号 () 規 模 :			数量・倍数 : 完 成 : 年 月 日 直近の完成 : 年 月 日		
14 発生箇所 名 称 : 番 号 () 材 質 :			17 物質の区分等 1 危険物 2 高圧ガス 3 指定可燃物 4 可燃性ガス 5 毒物 6 劇物 7 そ の他 状態 (固相 液相 気相) 圧力 (常圧 加圧) 温度 (低温 常温 (0-40°C) 高温) 分類 : 第 類 名称 :		
15 発生時 運 転 状 況 : 番 号 () 作 業 状 況 : 番 号 ()			18 取扱者の概要		
19 危険物保安 統括管理者		1 選任有 2 選任無 3 不要	20 危険物 保安監督者		1 選任有 2 選任無 3 不要
21 危険物取扱者 の取扱・立会い					
1 有 2 無					
22 設備・機器等の概要 :					
※ 受 付 欄			※ 経 過 欄		

(裏面)

23 事故の概要：							
24 緊急措置の状況： 有 番号 () 無							
25	主原因				着火原因		
原因	発生原因の状況：						
26	被害の状況	1 設備機器内 2 施設装置建家内 3 隣接施設へ拡大 4 事業所外へ 5 他の施設から 6 漏えいに起因し施設外から					
27 人的被害					28 物的被害		
被害内容等 区分	死亡 者数	重傷 者数	軽傷 者数	死傷原因	職業 又は 職名	被災場所 被災時の 状況	
当事者							
防災活動従事者						施設等の被害状況：	
第三者							
29 関係機関、自衛防災、消防組織等の出動状況							
消防機関	台	隻	人	自衛	台	隻	人
消防団	台	隻	人	共同	台	隻	人
海上保安部	台	隻	人	応援	台	隻	人
その他の機関	台	隻	人	その他	台	隻	人
30 実施した防災活動の状況							
公設消防機関 番号 ()				自衛防災・消防組織等 番号 ()			
31 防災活動上の問題点							
32 行政 措 置	施設名			33 定期点検等		消 防 法	そ の 他
	使用停止	年	月	日	年	月	日
	改善命令等	年	月	日	年	月	日
	停止解除	年	月	日	年	月	日
	関係条項					34 当該施設に係 る法令違反の 有無	有・無 内容：
その他 ()	年	月	日	年	月		
	1 文書	2 口頭	1 文書	2 口頭			
35 今後の対策							
36 所 見							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 法人にあつては、その名称、代表者及び事務所の所在地を記入すること。
3 ※印の欄は、記入しないこと。

第17号様式

第 号

収 去 証

住所又は事務所の所在地

氏名又は名称

収去場所

品名数量

消防法第16条の5第1項の規定により収去する。

年 月 日

酒田地区広域行政組合

職氏名

㊞

第18号様式

第 号
年 月 日

殿

酒田地区広域行政組合
管理者 印

特定屋外タンク貯蔵所完成検査前検査通知書

下記特定屋外タンク貯蔵所について検査を実施したところ、危険物の規制に関する関係法令に定める技術上の基準に適合していると認められたので通知します。

記

- 1 検査の種類
- 2 設置場所
- 3 タンクの容量
- 4 許可年月日
及び許可番号

第19号様式

第 号

住所

氏名

保安検査時期変更承認証

年 月 日付けで申請のあった下記の対象物の保安検査の時期変更について、危険物の規制に関する政令第8条の4第2項ただし書の規定により承認する。

年 月 日

酒田地区広域行政組合
管理者

印

記

1 設置場所

2 製造所等の別

()

3 設置の許可年月日
及び許可番号